

八女市立長峰小学校学校だより



ながみね



平成28年7月20日 校長 谷川 雅啓

いよいよ楽しい“夏休み”が始まります。

梅雨明け宣言があったと思うと同時に、厳しい夏の暑さが訪れました。しかし、子どもたちは、明日から始まる夏休みが楽しみでつい笑みがこぼれます。家族旅行・キャンプ・海水浴等々いろんな計画があると思います。子どもたちにとってどんな夏休みになるか楽しみです。



7月20日「全校集会」では、この4ヶ月間頑張ったことを振り返りました。特によくなった事は、朝の挨拶です。「いつでも、どこでも、自分から、元気よく“あいさつ”」ほとんどの子どもたちができるようになっています。

また、信号で止まってくれた車にも、振り返っておじぎをする子が増えたことが何より嬉しいことです。夏休みは、実践の場です。習慣として身につくようにご家庭での支援をお願いします。

雨ニモマケズ、風ニモマケズ、頑張って登校しました



今年の梅雨は、北部九州豪雨に匹敵する程の雨をふらせました。そんな雨の日も子どもたちは、しっかり傘をさし、一生懸命あいさつしながら登校します。六年生の班長さんは、一年生を気遣いながらゆっくり何度も振り返りながら歩いていきます。一年生から六年生まで本当に感心です。一方横を走る車は、徐行しながら子どもたちに水しぶきがかからないように気遣ってある方も大勢いらっしゃいます。そんな心遣いに子どもたちの人を大切にする感性が育つのでしょうか。

しかし、中には水しぶきをあげて走り去る車。ずぶ濡れになる子どもたち……。学校・家庭・地域が連携し「子どもに優しい地域作り」が、もっともっと必要だと感じることもありました。

「集団宿泊訓練」で、大きく成長した5年生



今年も、5年生は玄海自然の家で、2泊3日の集団宿泊訓練を行いました。自然の家ではシーツのたたみ方をはじめ、みんなが一緒に過ごすきまりがあります。このきまりが守れるようになることが大きな目的の一つです。子どもたちは話をしっかり聞くこと、5分前行動をする事、みんなで協力する事など多くの事を体験を通して学びました。また、海辺での砂遊びや薪割りから始める炊飯体験等々、楽しいこともたくさんありました。

実践に役立つシリーズ・防犯教室

7月14日、実際の場面を想定した防犯訓練を実施しました。子ども役のお姉さんや強面のおじさんが登場し、楽しくわかりやすい学習でした。



「おまわりさん！
不審者が、あの
角を曲がって
逃げました。
服の色は・・・」

実践役立つシリーズ・着衣水泳

水泳の学習の締めくくりは、着衣水泳です。洋服を着たまま水に入り、泳ぎにくさを実感し、ペットボトルを使って浮く練習をしました。夏休みは、水難事故が起きやすい季節です。

そのような場面に遭遇しないよう、生活のきまりをしっかり守らせましょう。



年々充実してきた「PTA活動」

8月24日（日）は愛校作業の後、毎年恒例の学年対抗アジャタ・ミニバレー大会です。今年は、どの学年のチームワークが一番か楽しみです。

7月19日の理事会では、各委員会の活動状況報告がありました。どの委員会でも工夫した自分たちの手でつくる活動が展開されています。学年分会では、二つの学年で独自の研修会が開催されています。今年重点目標の「主体的な活動」が実践され、ありがたく思います。

「観劇会」

(低学年)

泣いた赤鬼

(高学年)

走れメロス



毎年、音楽鑑賞会と演劇鑑賞会を交互に開催しています。今年は、劇団「め組」を招いて、感動の一時を過ごしました。やはり本物は良いですね。劇団の方から「見方・聴き方が素晴らしいです」と褒めていただきました。